



## 北方学園「よのなか教室」1「職業人対話」 7月9日(月)

北方学園中学校は9月13日(木)の県民総ぐるみ運動授業公開に向けて準備を進めています。職場体験を中心とした取り組みが発表されると思われます。今回は、5事業所にご協力頂きながら職場体験を計画しています。

9日の授業では『よのなか先生から「今社会で活躍するために必要な力」を調べよう』という目標で、5事業所、7名の方からお話を伺いました。

体験学習の効果的な実施のあり方の提案ができるよう研究が進んでおり、事業所の方とともに作り上げる職場体験学習の提案ができると実感しました。



仕事への思いを語る大人と熱心に聞き、メモをとる生徒

5事業所に協力頂きました。仕事への熱い思いを語ってもらいました。職場体験もお願いします



## 「特別活動とキャリア教育」

中学校特別活動部会では7月12日(木)に恒富中学校で研究会を開きました。

- 県研修センター主幹の伊東康彦氏から
  - \* ワーク・キャリアからライフ・キャリアへ
  - \* 特別活動を要としてキャリア教育の充実
  - \* 生徒が記録・蓄積するキャリアパスポート
  - \* 特別活動が現在及び未来をつなぐ
- などのお話がありました



## 門川中学校「よのなか教室」 7月11日(水)

虎屋の上田和泉さんに門川中学校1年生に自分の経歴を元に「**挑戦**とは**0を1にすること**と題し、アメリカで柔道の指導をしたとき言葉の壁があり、英語の勉強をしなかったことを深く反省した。勉強、遊び、失敗どれもいつどう活かされるか分からないので夢を持ちつつ日々を送って欲しいと話した。生徒達はとても熱心に聞き入っていました



## 北川中学校「よのなか教室」 6月24日(日) 参観日

「命」の授業として助産師の尾崎アヤノさんが講話をされました。子どもはどのようにお腹の中で成長し、生まれるのか。そして、命を大切にすることなど語りかけました。保護者の参加もありましたので愛されている実感がわいたのではないのでしょうか。





## 西小学校「ガン」教育 7月1日(日) 参観日

県立病院がん専門看護師 吉田 希美氏がガンに関する講話を行いました。参観日であり、多数の保護者の形と共にガンに関する学習を行いました。癌になる原因や治療方法、予防、癌になった人への接し方など多岐にわたるお話でした。子ども達から質問もあり、看護師長の尾崎由紀江さんも交え、充実した時間となりました。参観日でしたので、保護者の方も多数参加してくださいました。家庭でもガンに関する会話が広がり、理解が深まったのではないのでしょうか。



子ども達から質問もあり、看護師長の尾崎由紀江さんも交え、充実した時間となりました。参観日でしたので、保護者の方も多数参加してくださいました。家庭でもガンに関する会話が広がり、理解が深まったのではないのでしょうか。

## 「よのなか教室」交流会

交流会はすでに10回を超え様々な交流が生まれています。今回は県教育研修センターの伊東先生にお話しいただきました。国や県の動向を教えてもらいました。



8月は夏休みですので  
交流会も休みにします。



祭に向け西階中学校では、ゆかた着付けを再度教えてもらいました。

## よりよい延岡へ 意見交換

### 延岡中でパネルディスカッション

延岡中学校(神崎勝久校長、306人)で7月「ふるさと発見」延岡中学校」と題したパネルディスカッションと、ディスカッションと、



5人がふさぎについて意見を交わしたパネルディスカッション

延岡で働いたり活動している人からそれぞれの仕事や経験談を各クラスで話す講話があった。

延岡で働いたり活動している人からそれぞれの仕事や経験談を各クラスで話す講話があった。パネルディスカッションでは、西府茂樹さん(東海グリーンパークス)、小野珠也さん(延岡青年会議所発起人)は「つらいつらいつら行動力育成室長」、土井裕子さん(リバーパル五ヶ瀬川館長)と同校の島南樹莉さん(同校生徒会長)、神崎校長が登場。桑畑弘さん(キャリア教育支援コーディネーター)がコーディネーターを務めた。三浦さんは、ふるさとに関わる学校の活動として毎朝のあいさつ運動、土曜日授業の登録時に「ふさぎを拾うクリンウォークデイを説

明、土井さんは、海外の人が延岡の人の優しさに感動したエピソードや北川の豊かな生態系などを紹介した。小野さんと西府さんは、生徒たちが考えた「もっと延岡に人が集まったり、住む人が増えたりするには」の提案について話した。

小野さんは「素晴らしい案が出ていますが大事なのは目的。一人では限界がある。自分ではなく、自分たちというふうに考えると、もっと良い案も出るので」と助言。西府さんは「観光地を増やす」との意見があるが、観光地は延岡にはない。知られていない、整備されていないだけ。皆さんがちょっとずつでも人がそこで滞在、共有できる場所をつくってあげたら」と呼び掛けた。神崎校長は「進路の先に生活がある。延岡

にいて延岡を盛り上げようという人もいれば、延岡にないけれど延岡を応援したいという人もいる。そういった人を見つめながら進路を選んでほしい」と話した。

延岡を支える活動や仕事をしている人たちによう



夕刊デイリー 7月17日

校内研修でキャリア教育研修はいかがですか? 下記職員へお電話ください。

## 延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0824 宮崎県延岡市中央通 3-5-1 延岡商工会議所内  
電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682

水永正憲 ☎ 080-4002-8167 敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539 桑畑 拓 ☎ 090-4995-4209  
✉ mizmas228@gmail.com ✉ sate815@ma.wainet.ne.jp ✉ chinon@hid.bbq.jp